

精神科訪問看護の「難しい」を 可能性に変えよう!

わからない

むずかしい

開催日：令和6年2月3日(土) 13:00~16:00

- 開催方法：ZOOMによるWeb配信
- 参加費：5,000円
- 定員：50名
- 対象者：精神科訪問看護を始めて1~2年の方、その教育担当者
- 目的：精神科訪問看護の楽しさを知り、自身の困難に思うことを明らかにし解決する

~精神科訪問看護の「難しい」を可能性に変える~

精神科訪問看護を始めてから「拒否的な利用者や家族への関わりが難しい」「精神症状(妄想、大きな声を出す、幻聴等)への対応が難しい」「利用者の支援になっているのかわからない」など困難な思いをなさってはいないでしょうか。

当協会では、皆さまの「難しい」についてロールプレイとグループワークを通して一緒に利用者を理解するプロセスを体験し、アセスメント力を強化することにより解決策を探す研修会を開催します。是非、ご参加ください。



開会 13:00			
13:00~13:15	15分	挨拶・趣旨説明	高砂 裕子 氏 (全国訪問看護事業協会副会長)
13:15~13:35	20分	【ロールプレイ1】 ロールプレイの事例の説明	原子 英樹 氏 (全国訪問看護事業協会精神科訪問看護推進部会会長)
13:35~13:55	20分	【グループワーク1】 ロールプレイ1の気づきについて意見交換	
13:55~14:10	10分	休憩	※精神科訪問看護に熟練した看護師が、各グループに1名ファシリテーターとして入りますので、学びが深まります。
14:10~14:35	20分	【ロールプレイ2】 ロールプレイの事例の説明	
14:35~14:55	20分	【グループワーク2】 ロールプレイ2の気づきについて意見交換	
14:55~15:55	60分	・発表、まとめと共有 ・ストレングスについて今一度考えてみよう	瀬戸屋 希 氏 聖路加国際大学大学院 看護学研究科精神看護学 教授
閉会 挨拶：15:55~16:00		高砂 裕子 氏 (全国訪問看護事業協会副会長)	

注意事項・当協会のホームページからお申し込みください。【 <https://www.zenhokan.or.jp> 】

・お申し込み後、参加費の振り込みについてメールでご連絡します。

・参加費は振込み期限までにお振り込みください。

・後日、ZoomのミーティングルームIDとパスワードをメールでご連絡します。

お申し込みページ

QRコードはこちら⇒

